

トライやるで、中学生大活躍！

6月5日（月）から6月9日（金）まで、中学生（両荘中学校）が、トライやるで平荘小学校にやってきました。低学年を中心に子どもたちに関わりました。

あいさつ運動や清掃活動、子どもたちの活動の補助等、精一杯力を尽くしてくれました。



小学生に良い見本を示してくれました



昼休みの様子です。中学生が、低・中学年の子どもたちと一緒に遊んでいます。とても微笑ましい光景でした。両荘みらい学園でもこのような場面を目にすることと思います。

今のうちにやっておくべきこと！

- ・10分前行動、5分前集合、3分前着席、2分前静かにする
- ・敬語に慣れておく
- ・挨拶は出会った人に大きな声でする。
- ・中学生になったら、遊べるものが減るから今のうちに遊んでおこう！
- ・小学校の勉強の復習をしておく

中学生が、6年生に向けて、中等教育に向けての準備を（パワーポイントを使って）伝えてくれました。部活動の紹介では、実物を提示しながら説明してくれました。6年生に、大切なメッセージを発信してくれました。

インターネットトラブル防止講座

6月8日(木)に、篠原嘉一先生(NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社)を迎え、インターネットトラブル防止講座(高学年と低学年に分かれて)を行いました。情報化社会は、刻々と進歩しています。それに伴い、トラブルも多発しています。また、健康面でも注意が必要です。インターネットについて、正しい知識をもって付き合っていくことが大事です。



昨年(R4年)の秋に、法律が変わり、侮辱罪が成立しました。

最近、口が悪くなってきたとか、乱暴になってきたとか感じることはありませんか？

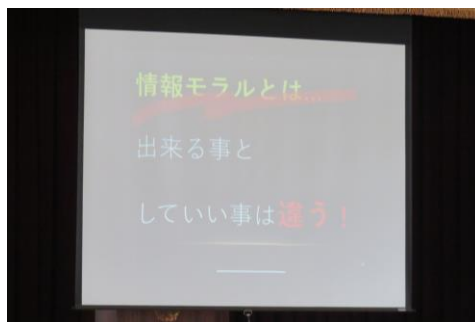
ネットの影響が出てきています。

コロナ禍の中、小さい頃(赤ちゃんの頃)からゲームに関わっていると、脳の病気(依存症)になり治りにくくなります。5~6年生からゲームを始めた人は、依存症になっても治る可能性はあります。イライラしたりキレたり、我慢ができなかったりするの、心のコントロールができない状態になっています。30代後半に、認知症を発症しやすくなります。

そうならないように、身体のために、時間制限をすることが大事です。

テレビは、15分に一回はCMがあります。映画は90分以上のものはありません。

YouTubeは、何時間でも見ることができます。だからこそ、自分で時間を制限することが大事です。



機械に頼るのではなく、機械を使う人になることが大事です。

インターネットばかりをしていると、会話をしなくなってしまいます。会話を大切にしてください。



- ネットニュースは、あなたのおすすめだけが取り上げられるので、本や新聞・テレビのニュースを見るようにしましょう。
- ゲームでけんかをしないようにしましょう。
- 何歳からやってよいゲームかを確認しましょう。年齢制限を守りましょう。
- 知らない人とつながらないようにしましょう。
- 困ったことが起きたら必ず先生に相談をしましょう。
- 困ったことをインターネットで検索しないようにしましょう。